

学年ごとの修得内容

1 年次

理学療法学専攻

教養を身につけながら、リハビリテーションや理学療法の基礎、人体の仕組みなど、専門に入る前の基盤を修得します。

作業療法学専攻

人体構造機能学で人体の構造と機能を、作業療法学概論で作業療法の基礎を修得します。

2 年次

理学療法学専攻

理学療法に関係する様々な疾患の基礎を学ぶとともに、基本となる評価学全般について、実践を通して技術を修得します。

作業療法学専攻

運動器障害、中枢神経障害、精神障害などの病気や障がいの理解を深め、これらに対する作業療法評価方法を修得します。

3 年次

理学療法学専攻

専門科目を中心に様々な疾患に対する理学療法や研究の基礎を修得します。また、4週間の評価学実習で科学的な観察力や思考力を修得します。

作業療法学専攻

作業療法士が関わる全ての領域の介入、支援方法について修得します。また、4週間の評価学実習で対象者の障害を把握する科学的な観察力を修得します。

4 年次

理学療法学専攻

2回に渡る8週間の治療学実習を実施し、理学療法士としての問題解決能力を修得します。実習後は国家試験対策を行います。

作業療法学専攻

対象者のリスク管理を的確に行い、対象者の障害を解決する能力を、合計16週の治療学実習で修得します。実習後は国家試験対策を行います。